



EDIUS Elite/Pro 7

EDIT ANYTHING

リリースノート

Software Version 7.21b1530 (2013年12月)

www.grassvalley.com

機能追加

- Panasonic AVC-Ultra 形式 (CMF, GXF, MXF, P2) へのエクスポートに対応しました。
- Panasonic AVC-Ultra Class 200 MXF 形式へのエクスポートに対応しました。
- DNxHD GXF 形式のエクスポートに対応しました (Elite のみ)。
- ソースブラウザにおいて、Panasonic AVC-Ultra GXF 形式のクリップ閲覧に対応しました。
- ソースブラウザにおいて、DNxHD GXF, MXF 形式のクリップ閲覧に対応しました。
- SONY XAVCS 形式のクリップ閲覧に対応しました。
- 486i ボトムフィールドファーストのビデオ入出力に対応しました (HDWS 3GX/ELITE および EDIUS Elite 7 にアップグレードされた HDWS シリーズのみ)。
- Magic Bullet Looks に対応しました。
- サードパーティー製ビデオ入出力ハードウェアに対応しました。詳細は[こちら](#)をご覧ください(Pro のみ)。
- DNxHD CMF ファイルのインポート・エクスポートに対応しました(Elite のみ)。

更新履歴(不具合修正)

以下の不具合を修正しました。

- VST オーディオプラグインの動作が不安定になる。
- レイアウトで 2D ロテーションを適用すると、回転部分に線ノイズが表示される。
- ボトムフィールドファーストのプロジェクトをメニュー付き DVD 出力すると、メニュー画面が歪む。
- 50i のクリップを 59.94i のタイムラインに配置すると一部オフラインになる。
- クイックタイタラーでエクスポートした Photoshop 形式 (.psd) のファイルが EDIUS Bin および Windows ピクチャービューアーで読み込めない。
- クリップをプロジェクトフォルダーへ転送するとクリップ名が GUID に変更される。
- タイムライン上の AC-3 クリップがオフラインになることがある。
- タイムラインでクリップの速度を変更するとオフラインになることがある。
- タイムラインクリップのプロパティの内容を変更するとオフラインになることがある。
- Apple iPhone で録画した長さの短い動画が読み込めないことがある。
- 23.98p タイムラインを 2:3 プルダウンオプションを有効にして MPEG2 ファイルへ出力すると、正しくない GOP サイズの MPEG2 ファイルが出力される。
- EDIUS 6.5 と比較して HQX ファイルの再生パフォーマンスが劣る。
- 2D トランジション、GPUfx エフェクト設定画面内のタイムラインが正常に表示されない。
- After Effects プラグインをプログレッシブフォーマットのプロジェクトで適用すると EDIUS が強制終了することがある。
- レンダリングフォーマットで MPEG2 for XDCAM HD422 を選択し、詳細設定を開いて閉じると、MPEG2 Program Stream へ変更されてしまう。
- タイムラインをアンシラリーデータ付きの MXF へ出力し、これを XDCAM 機器で再生するとアンシラリーデータが出力されない。
- ラウドネス測定を終了すると「平均ラウドネス値」に正しい値が表示されない。
- PENTAX Q で録画した動画 (MP4 形式) ファイルが読み込めない。
- CMF 形式の素材が [ファイル] > [最近追加したクリップ] に登録されていると、[ファイル] メニューが開くのが遅くなる。
- MPEG-4 AAC 音声クリップをタイムラインに置いて、クリップの途中から再生すると音声が出力されない。
- 特定の .mov クリップをタイムラインに置いて再生すると音声途切れながら再生される。
- インフォメーションパレット内でビデオフィルターのコピーをすると EDIUS が強制終了する。
- [システム設定] > [ハードウェア] で、「TC 端子を使用する」、「同期信号」、「REF 信号出力」の項目が設定できない (HDWS 3GX、EDIUS Elite 7 へアップグレードした HDWS 3GS のみ)。

- アンシラリーデータを含むビデオを SDI 端子を使用してキャプチャできない (HDWS 3GX/ELITE、EDIUS Elite 7 へアップグレードした HDWS シリーズのみ)。
- Windows 8.1 環境で HDSTORM, HDSPARK, STORM MOBILE が使用できない。
- AVC-Intra GXF エクスポータープリセットを作成すると、「サポートされていない操作を実行しようとした」エラーが発生する。
- 特定環境で EDIUS アップデーターが適用できない。*
- DNxHD CMF クリップ再生中に EDIUS が強制終了する(Elite のみ)。*
- Magic Bullet Looks を適用したタイムラインクリップを編集すると EDIUS が強制終了する。*
- STRATUS から EDIUS へクリップをドラッグ・アンド・ドロップする操作が失敗した際、表示されるエラーメッセージの内容が途中で切れている。*
- EDIUS 7.20 をインストールする際、Download Agent がインストールされない。*
- 大きいサイズのプロキシクリップが STRATUS から読み込めない(Elite のみ)。*
- サブメニューを持つメニュー項目が表示されなくなる。
- STRATUS から素材クリップを EDIUS にドラッグ・アンド・ドロップできない(Elite のみ)。*

*Ver.7.21b822 から追加された修正項目

既知の不具合

スタビライザーの解析がバックグラウンドジョブとして処理される

現象	スタビライザーの解析が常にバックグラウンドジョブとして処理される。
回避方法	なし。

プロキシファイルを通常のクリップとして認識する

現象	Bin でクリップを選択、「プロキシを作成」にてプロキシを作成した場合、その素材を別プロジェクトで読み込むとプロキシファイルも通常のクリップとして同時に読み込まれる。
回避方法	なし。